

活動している人へ [活動を高め、支える] [活動をつなぎ<sup>ひろ</sup>拡げる]

⑤交流・連携

Q26 地域団体とNPOがうまく連携するには？

A26

お互いの特性や違いを  
認め合うことが必要です



自治会や婦人会などの地域団体と、ボランティアグループやNPOなどの団体は、それぞれ地域で重要な役割を果たしています。しかし、お互いの理解が十分ではない場合もあります。

まず、NPOなどの団体は、地域の実情を理解し、地域の人たちが自分たちに振り向いてくれるのを待つのではなく、地域のイベントに積極的に参加するなど、地域に溶け込むよう努めることが必要です。時には、地域の方のクレームもあるかもしれませんが、地域の人たちと積極的にコミュニケーションを取ることによって、徐々に理解も得られて、活動しやすくなるでしょう。

一方、地域団体も、新しく生まれたNPOなどは従来と違う視点で地域課題やニーズを発見し活動している、ということを理解することが大切です。NPOなどの活動によって、地域の良さの再発見や新たな活動のきっかけにつながるかもしれません。

いずれにせよ、いろいろと連携が難しいこともあるかもしれませんが、地域をより良くしたいという思いは同じです。お互いの努力と理解があれば、きっと乗り越えられると思います。

活動団体からの一言アドバイス

障害児を持つ保護者同士の情報交換が目的で活動していますが、自分たちだけで情報を共有するのではなく、地域にどんどん出て行くことが大切だと考えています。なぜなら、それまで障害と縁のなかった方たちに私たちの活動を知ってもらい、障害について正しい知識を得てもらうことで、地域における「心のバリアフリー」が進んでいくと考えているからです。

そのため、私たちのグループは、地域行事に積極的に参加し、地域への情報発信と連携を図っています。

行事に参加するなど積極的に地域へ出て行く